



マリアルーム相談ノート No.39 乳腺炎

としみ君は生後5カ月です。ママはずっと母乳で育ててきました。3か月までは、夜間授乳も規則的に出来ていましたが、最近は夜間授乳に起こされることがなくなって、“ゆっくり休める”とほっとしていたら、急に熱がでて、関節痛もあり、風邪かと思いいん科を受診しましたが、医師からはマリア・ルーム受診を勧められました。どうなっているの？



乳腺炎は授乳している女性にいつでも起こる可能性があります。

**乳腺炎の初期症状：疲労感、限局した乳房の腫れと痛み、詰まった感じ
インフルエンザ時のような筋肉痛など**

原因：疲労、乳頭の傷や痛み、乳管の閉塞(つまり)、分泌が多いのに授乳回数が少ない、乳房に創傷がある、きついブラで締め付ける状態、寝る姿勢での乳房圧迫、等

対処法：発熱がない場合は：授乳間隔が3時間以上にも空きすぎているか、もっとも、母乳ホルモンが働きやすい夜間授乳ができているのか？しっかり授乳してみる。

授乳時の子どもの態度に注意-

いつものように反射がおこらないことや、流れてくる乳汁の味がいつもと違うと乳首を離そうとしたり、いやがるような態度が見えることがある。

授乳後搾乳してみる、乳房を温めたり(乳汁が流れにくい時)、冷やしてみたりする(熱感がある時)。回数多く授乳するが、効果的に飲みとれていれば授乳後乳房は柔らかで、児の飲み込み音がするかどうか注意する。

しっかりまなければ搾乳する。硬さがのこると発熱、そして膿瘍形成にもなりやすいので、この場合も受診してください。

発熱している場合：38℃以上、悪寒等上記の症状であれば、産婦人科を受診して下さい。

(文責：Sr. 佐藤 助産師、IBCLC-国際認定ラクテーションコンサルタント)

参考文献：Breastfeeding and Human Lactation Jan Riordan

Breastfeeding Answer Book LLL

エビデンスを基に考える妊産婦・授乳婦の疑問 堀内成子

みんなをほっこりさせてくれる笑顔です。
生後10カ月

おこさま アルバム



転載禁止